

令和8年度 日立市立宮田小学校 グランドデザイン

みんなの

やさしさあふれる

たのしい

小 学校

<茨城県学校教育指導方針> すべての子どもの可能性を引き出す活力ある学校づくり

<日立の学校教育> 未来を拓く人づくり

<日立市学校長会>

>持続可能な日立市の実現に向けた 創造・連携・実行

学校教育目標 よく遊び よく学び 助け合いのできる児童の育成

安心して挑戦できる学校 気持ちの良い挨拶・返事・言葉遣いができる学校 自分の思いを伝え合える学校

【保護者・地域の願い】

- ・ 安全・安心な学校、学力の向上、豊かな人間性の育成

【学校運営協議会】

- ・ 地域とともに歩む学校

組織目標

- ◆ 児童が自分の考えをもって（主体的に）、仲間とともに（協働で）、考えを深めることができる授業を構築する。
- ◆ 児童が、自他の個性についての理解を深め、互いの違いを認め合い尊重しながら、よりよい人間関係を主体的に築くことができるようにする。（統合に向けて）

達成へのキーワード 『自分から（主体的に）』『ともに（協働で）』

Go（進め） Get（信頼をつかみ） Guts（気概をもち） Grace（礼節をわきまえ） Global（広い視野に立って）

「たくましい体」プロジェクト

- 外遊びの励行（中休み、宮田っ子タイムにおける共遊）
- 生涯体育の視点に立った運動に親しむ環境づくり
- 自分の身は自分で守る実践力の向上
（登下校時の危機回避能力向上、望ましい食習慣の形成）

「たすけ合う心」プロジェクト

- 自己指導能力をともに高め合える学級・学年経営
（特別活動、道徳の時間、学校行事の充実）
- 笑顔で挨拶・ありがとうの励行
- いいとこ発見 夢づくりによる「育つ力」意識の高揚

児童一人一人に全職員でかわる
「一緒に」「傾聴」「一事徹底」

「たしかな学力」プロジェクト

- 単元目標の達成にむけた「学習課題」と「まとめ」が明確な授業づくり
- 地域素材を活用した体験的な活動、ICT機器等の効果的な活用の重視
- 一人一人に寄り添い、それぞれの特性に応じた個別最適な学習の場の設定
- 読書活動の推進

安全・安心な学校づくり

- 学校運営協議会とともに進める地域との連携
- 地域の人材、公共施設等の地域資源の活用
- 保護者・地域への積極的な情報の発信
- 定期的な安全点検と違和感への即時対応

ともに高め合う教職員集団の形成

- 教師としての生き方に恥じない服務規律の遵守
- 教職員相互のコミュニケーション（報・連・相・確・記）の重視
- 組織力による適切で速やかな対応（報告3分解決3時間）
- 持続可能な業務推進（適切な業務量と健康確保）

<検証の視点> 学校教育アンケート（各項目90%以上を目標とする）

（学）「授業が楽しくわかりやすい」「授業では自分の考えをもっている」「授業でグループ活動をすると考えが深まると感じる」

（心）「自分にはいいところがあると思う」「友達と協力して学校生活を送っている」「自分からあいさつをしている」

（体）「休み時間は外で元気に遊んでいる」「登下校の時、安全に十分気をつけている」「早寝早起き朝ご飯を続けている」

（他）「自分の良さを発揮できる学校になっている」「保護者や地域と連携した教育活動を行っている」「学校の様子を伝えている」等

～めざす児童像～

自ら気づき、考え、行動できる児童 自他のよさを認め、学び合う児童 粘り強く挑戦する児童